



PLATON IMPLANT SYSTEM
USERS MANUAL
FOR SUPERSTRUCTURES

プラトンインプラントシステム
補綴マニュアル

補綴修復編

For the oral rehabilitation



補綴修復編

第1章 補綴様式概要

1. プラトンシステムの補綴様式	1
2. 補綴設計に関わる要素	2

第2章 セメント固定方式

1. セメント固定方式の術式	5
2. セメント固定方式アバットメントの種類	7
3. 各種アバットメントの装着手順とトルク管理	17
1) アバットメント装着に必要なツール	17
2) アバットメントの装着手順	20
4. セメント合着における注意事項	28
5. セメント固定方式の印象採得	28
1) プラトンシステムの印象法	28
2) 直接印象	29
3) トランスファーシステム	30
3-1) 印象用コンポーネントの種類	30
3-2) トランスファーシステムの術式	34
3-3) トランスファーシステム使用上の注意事項	41
3-4) トランスファーセレクションキット	42
6. セメント固定方式の技工術式	43
1) 直接印象	43
2) トランスファーシステム	44
3) 各種アバットメントの使用手順	47

第 3 章 スクリュー固定方式

- 1. クワトロシステムの術式 61
- 2. クワトロシステムの種類 62
- 3. クワトロヘッド及び上部構造の装着手順とトルク管理 67
 - 1) クワトロヘッド及び上部構造の装着に必要なツール 67
 - 2) クワトロヘッドの装着手順 70
 - 3) プラットフォームサイズとシステムの見積基準 71
- 4. クワトロシステム使用上の注意事項 72
- 5. クワトロシステムの印象採得 73
 - 1) クワトロシステムの印象法 73
 - 2) 単冠修復用 (Cr) と連結修復用 (Br) について 73
 - 3) 単冠修復用 (Cr) と連結修復用 (Br) の印象術式 74
- 6. クワトロシステムの技工術式 79
 - 1) 印象後の技工手順 79
 - 2) クワトロゴールドキャップの使用手順 80

第 4 章 マグネット固定方式

- 1. マグネット固定方式の術式 83
 - 1) 診査・診断とプランニング 84
 - 2) 分類別インプラント埋入例 84
 - 3) 治療期間中におけるティッシュマネージメント 87
- 2. マグネット固定方式アバットメントの種類 88
 - 1) 各種インプラントタイプ&マグネットヘッド相関図 91
- 3. マグネットヘッドの装着手順とトルク管理 93
 - 1) マグネットヘッド装着に必要なツール 93
 - 2) マグネットヘッドの装着手順 94
- 4. マグネット固定方式使用上の注意事項 96
- 5. 義歯への装着手順 97

はじめに

本マニュアルは、PLATON IMPLANT SYSTEM（以下「プラトンシステム」という）の取扱方法、操作手順、注意事項などを説明したものです。プラトンシステムの性能を十分にご理解いただくために、ご使用になる前によくお読みください。また、いつでもご利用いただけますよう大切に保管してください。

※本マニュアルでは、総論部分に関して「ヘッド、シリンダー」などの支台装置を「アバットメント」と総称して表現しています。

プラトンシステムのご使用にあたって

- プラトンシステムをご使用の前に、術式、操作方法を十分ご理解の上ご使用ください。
- プラトンシステムは、歯牙欠損症例の機能的及び審美的回復を目的として開発されています。
- 患者の全身状態、健康状態を事前に診査、診断し、治療の適否、治療開始時期を見極めてからご使用ください。
- 埋入予定部位の骨量、骨質、付着粘膜の量、咬合状態などを十分診査・診断の上、治療を行ってください。
- 手術に際しては、当社指定のインプラントツールをご使用ください。
- プラトンインプラントは滅菌済医療器具です。開封は使用直前に行ってください。
- 万が一インプラントが不潔域に触れてしまった際は廃棄して、新しいインプラントをご使用ください。
- インプラント埋入手術後の治療期間は、患者の状態や手術時の状況、またペリオテストや Osstell™ などの客観的な評価基準を基に判断を行ってください。治療期間の目安は約3～6ヶ月です。
- ドリル、システムツールは、ご使用前に必ず洗浄、滅菌してからご使用ください。
- ドリル、システムツールは、血液や骨、水分が付着したままにしておくと、変色や劣化の原因となることがあります。ご使用後は必ず血液や骨、水分などを完全に除去し乾燥させてから清潔な場所で管理保管してください。